

多様な視点から ジェンダーを見る

社会が大きく変動する中で、「ジェンダー研究」そのものが問い直しの対象となっている。このような問いに応えるべく本講義では、ジェンダー、男性性／女性性が、文化、階級、人種、エスニシティ、ナショナリズム等との間でどのように相互作用を起こしているのか、さらに、それが国や社会によってどのように異なるのかについて考えていく。

1	10/6	小川真理子(多様性包摂共創センター) イントロダクション
2	10/13	本田由紀(大学院教育学研究科) 国際比較から見たジェンダー
3	10/20	笠井清登(医学部附属病院) こころの健康とジェンダー
4	10/27	永田龍太郎(合同会社NOMB・ 元渋谷区男女平等・ダイバーシティ推進担当課長) 渋谷区から10年。基礎自治体における、LGBTQを 包摂したジェンダー平等施策の現状
5	11/6	大原美保(大学院情報学環/生産技術研究所) 災害とジェンダー
6	11/10	久野愛(大学院情報学環) 感覚の歴史とジェンダー
7	11/17	小川真理子 テクノロジーの進展とジェンダーに基づく暴力
8	12/1	横山広美(国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構 理系になぜ女性が少ないのか /学際情報学府)
9	12/8	上野千鶴子(東京大学名誉教授/認定NPO法人 ミソジニーと性暴力 ウイメンズアクションネットワーク(WAN)理事長)
10	12/15	林香里(大学院情報学環) 東京大学、高等教育のダイバーシティを考える
11	12/22	田中東子(大学院情報学環) メディアとジェンダー・ダイバーシティ
12	1/5	小川真理子 グループディスカッション(1)
13	1/19	小川真理子 グループディスカッション(2) まとめ